



TITLE:

# 第7回 日本パラプレジア医学会総会のお知らせ

AUTHOR(S):

---

CITATION:

第7回 日本パラプレジア医学会総会のお知らせ. 泌尿器科紀要 1972, 18(4): 280-280

ISSUE DATE:

1972-04

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/121362>

RIGHT:

## 第7回 日本パラプレジア医学会総会のお知らせ

会 期 1972年10月29日（日曜日）  
会 場 熊本市ニュースカイホテル 玉樹の間  
主 題

- I 痙性麻痺の生理および治療
  - イ) 整形外科の立場より
  - ロ) 泌尿器科の立場より
- II 脊損患者治療上の各科領域よりの要望
  - イ) 整形外科から
  - ロ) 泌尿器科から
  - ハ) リハビリテーションから

なお、演題募集についてはのちほどお知らせいたします。

会 長 熊本大学医学部 整形外科教室  
玉 井 達 二  
(熊本市本荘1-1-1 〒860)

稲田 務著

或る医師の日誌 284頁  
1,000円

本書は 京大名誉教授 稲田 務博士が日本医事新報に30回にわたって連載され 好評を博した“父の日記”を1冊にまとめられたものである。明治19年から昭和21年に至る60年間の政治・社会・医学の動きが丹後に生きる一医師（稲田左膳、1865～1952）の眼によって鋭くとらえられ その底に流れる人間愛は読む人の心を打たずにはおかない。医学史のみならず日本近代社会史にとっても貴重な資料となるであろう。

世界神経旅行 195頁 写真 別刷アート 37葉  
420円 本文中 24葉

稲田 務博士が現職の教授時代に2回にわたって国際学会出席のため欧米を訪問されたときの旅行記である。たんなる旅行日記であるにとどまらず、比較文明論的な視角からあらゆる事物と人間が観察されており現在の日本にたいする警句に満ちている。簡潔な名文はすでに定評のあるところで、それに加えられた300句が俳人稲田博士の全人間像をうきぼりにしている。個性のにじみ出た異色の旅行記といえよう。

購入ご希望の方はおのこの送料100円をそえて現金書留にて下記へお申し込みください。

〒606 京都市左京区岡崎北御所町20

稲 田 務

## 編 集 後 記

桜の花もはや散り野も山も緑したたような昨今、まことにさわやかですがすがしい限りであるが、世相は沖縄返還をめぐって騒々しいことである。さて泌尿器科関係の国際学術会議で関連のあるものは国際外科学会（5月28日 ローマ、泌尿器科部門 Bracchi 教授担当）、国際内分泌学会（6月18日 ワシントン）、国際腎臓学会（10月8日 メキシコ）など、国内では日本腎臓学会西部部会（5月20日 金沢市）、東部部会（5月20日 福島市）、泌尿器科関西地方会（5月20日 和歌山市）、日本化学療法学会（6月8日 大阪市）、人工透析研究会（6月10日 新潟市）その他関西地区の不孕研究会、内分泌同好会などが相ついで予定されはなばなしいことである。

本号の随筆には岐阜大学病理尾島教授のご執筆を願って掲載した。

## 購 読 要 項

1. 発行は毎月（年12回）とし、年間購読者を会員とします。
2. 会員は年間予約購読料1,800円（送料とも）前納していただきます。  
分売は原則としていたしません。払込みは振替に限り、口座番号 京都 4772 番 泌尿器科紀要編集部宛。外国は送料とも年間12ドルです。
3. 入会は氏名（フリガナ）、住所（雑誌郵送先）、勤務先をご記入のうえ編集部あて、はがきにてお申し込みください。
4. 新規に個人で入会のかたには最初の1年購読料1,000円の特典を設けます。

## 投 稿 内 規（1969年1月改正）

1. 原稿の種類は綜説、原著、臨床報告、その他、和文または英文とします。
2. 原稿の長さは制限しませんが簡潔に願います。
3. 和文原稿は400字詰原稿用紙横書きとし、当用漢字、平かな、現代かなづかいを用い、片かなには「」を要しません。表、図の説明はなるべく英文にしてください。文中欧語学術用語は固有名詞、記号以外はキャピタルではじめる必要はありません。必ず英文抄録をつけ、これには英文の表題、所属機関名、ローマ字著者名も記入しておいてください。

英文抄録は詳細なものを歓迎します。ご希望の場合は当編集部にて作成しますので、抄録用の和文原稿を別につけて下さい。翻訳の実費は申し受けます。

4. 英文原稿の場合はタイプで2行の間隔をあげ、和文表題と和文抄録をつけてください。
5. 数字はすべて算用数字を使用し、数量の単位は m, cm, mm, cc, ml, kg, g, mg, °C,  $\mu$ , %, pH などを使用し、は不要です。また BUN IVP NPN PSP TUR なども、を要しません。
6. 表、図、写真などはすべて別紙とし、説明は和文、英文を問わず Table 1, Fig. 2 等としてください。
7. 文献の書式は次のようにしてください。

- A 雑誌の場合 著者名：誌名、巻数：頁数、西暦年次。（論文題名は自由です）

例 1) 中野：泌尿紀要，1：110，1955.

2) Lazarus, J. A. : J. Urol., 45 : 527, 1941.

文献名は正式略称を用いてください。

例：日泌尿会誌、臨床皮泌、皮と泌、泌尿紀要、臨泌；J. Urol., Invest. Urol., Zschr. Urol. 等

- B 単行本の場合 著者氏名：書名、版数、Vol. 数、p. 数、発行所、出版地、年次。

例 1) 加藤篤二：日本泌尿器科全書。Vol. 5, p. 175, 金原出版&南江堂、東京、1960.

2) Dean, A. L. & Dean, A. L., Jr. : Urology edit. by Campbell, M. F. 2nd edit., p. 1229, W. B. Saunders Co., Philadelphia, 1963.

8. 掲載料の著者負担は4頁まで毎頁600円、それ以上の頁、アート頁、図表、写真、欧文組版等は実費を申し受けます。別冊20部は無料、それ以上は実費をいただきます。ご投稿のさい希望部数を申し込んでください。お急ぎのときは特別掲載も考慮します。
9. 校正は初校のみ著者にもお願いし、再校以降は編集部のみがおこないます。著者複数の場合、校正責任者をお示しください。
10. 原稿は最終的にご希望があれば返却いたします。
11. 原稿到達日を受付日とし、予約による受け付けはいたしません。
12. 原稿送り先は、606 京都市左京区聖護院 京大病院 泌尿器科紀要編集部、書留便。

泌尿器科紀要 第18巻 第4号

1972年4月25日 印刷

1972年4月28日 発行

定価150円（送料別）

編集発行人 加藤 篤二 顧問 稲田 務 発行所 泌尿器科紀要編集部

606 京都市左京区聖護院川原町53 京都大学医学部泌尿器科学教室内 電話(075)751-3327(直通)  
印刷所 山代印刷株式会社 京都市上京区寺之内通小川西入